



ガラス施工部品

■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 使用する複層ガラスは最大で80kgとなりますので、重量に見合った人数で作業を行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- ガラス入れ後、ガラスを外れにくくするため、ガラス外れ止めを必ずセットしてください。実施しないとガラス落下の原因となります。

■部品セットの確認

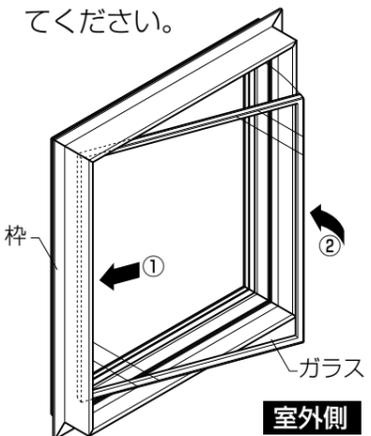
●本製品には以下の部品が入っています。確認してから作業してください。

名称	姿図	使用数	備考
ガラス外れ止め		ガラス1枚につき2個~6個	ガラス外れ止め受け台と同じ数量をセットしてください。
調整ライナー		●障子1枚につき厚さが1mmのもの2枚 ●障子1枚につき厚さが2mmのもの2枚	すき間に合わせてご使用ください。
ガラス施工説明書	—	製品1セットにつき1枚	—

■ガラス施工順序 (FIXで説明してあります。ただし2、5のみ開きタイプになります。)

1 屋外側からガラスをはめ込みます。

※開きの場合、施工ブロックが付いていることを確認してください。

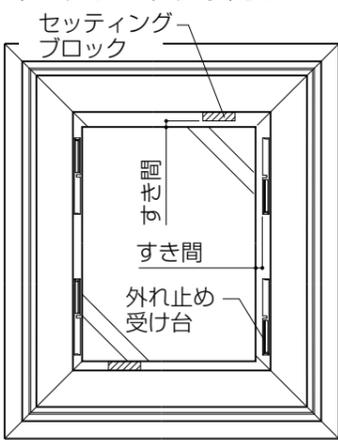


2 (開きタイプのみ)

※ガラスを下枠と吊元側縦框の外れ止め受け台に合わせます。

そのとき、上框のセッティングブロックまたはハンドル側縦框上部の外れ止め受け台とガラスにすき間が生じる場合、次のような対処を行ってください。

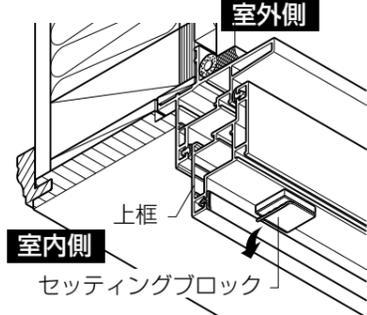
- すき間に調整ライナーを差込みます。
- ※すき間があると戸先下がり原因になり、気密性能を損なうおそれがあります。



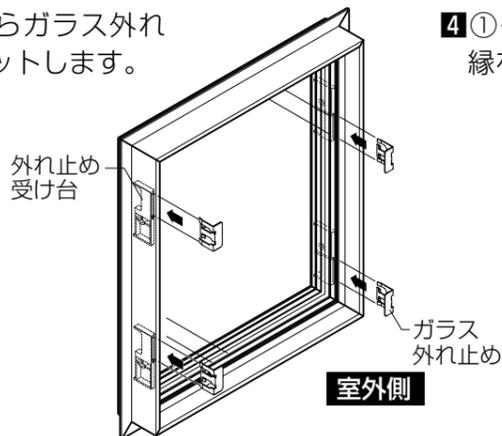
■ガラスが入らない場合

●障子のハンドル側下部を持上げるようにしてガラスを入れてください。

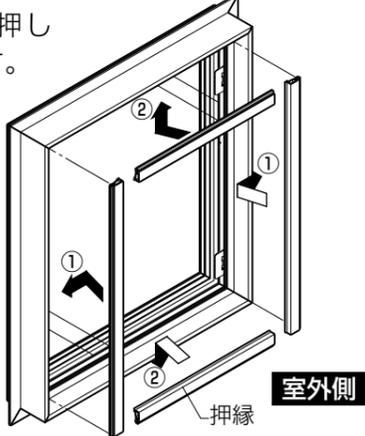
※障子戸先下がり原因になりますので、セッティングブロックは付いている位置から移動したり取外しをしないでください。



3 屋外側からガラス外れ止めをセットします。



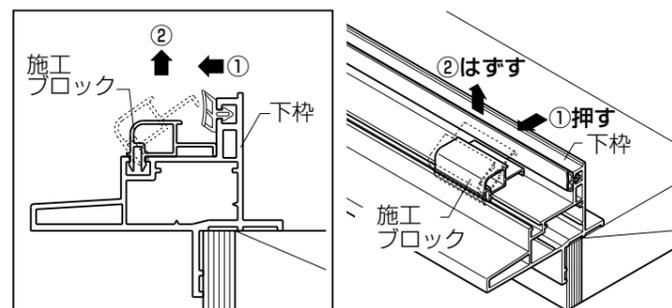
4 ①~②の順で押し縁を取付けます。



5 施工ブロックを外します。

※ガラス施工後、施工ブロックを外してください。

【施工ブロックの外し方】



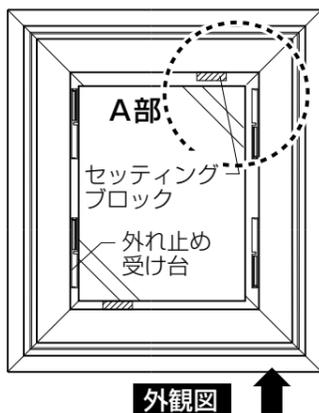
■ガラス施工上のポイント

■調整ライナーの取付け

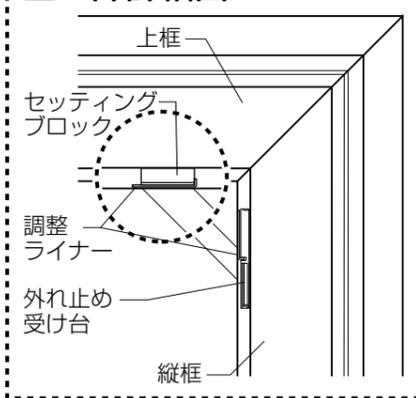
●開き窓はガラスの強度を利用し、障子を平行に保つように設計されています。したがってガラスとセッティングブロックおよび上部外れ止め受け台にすき間がないように組上げることがポイントです。すき間があると戸先下がり原因になり気密性能を損なうおそれがあります。

●セッティングブロックは付いている位置から移動したり、取外しをしないでください。

●戸先が下がったときは、右図の矢印の部分を持ち上げながら調整ライナーを差込みます。



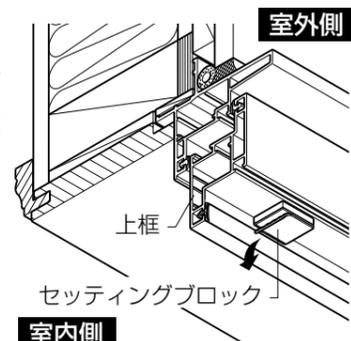
■A部詳細図



■セッティングブロックの調整 (ワイドタイプのみ)

●セッティングブロックには2枚の高さ調整材が付いています。1枚はがすと1.3mm開口が大きくなります。

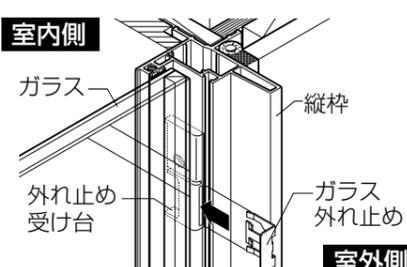
※セッティングブロックの位置は移動したり取外しをしないでください。



■ガラス外れ止めの取付け

●ガラス外れ止めは「カチッ」と音がするまで差込んでください。

※指で引いてガラス外れ止めが確実に付いていることを確認してください。



■押縁の取付け

●押縁をガラス側に押付けてツメの部分をかみ合わせます。押縁を手前に引寄せると「パチッ」と音がするまではめ込みます。

